

年末・年始も引き続き 防疫対策の徹底をお願いします！

近隣国では、口蹄疫の発生が継続して認められています。特に今年2月以降は、A型の発生地域が拡大しています。

※近隣国の発生状況は、裏面

これから年末・年始及び春節を迎えるに当たり、アジア地域における人・物の移動が盛んになり、また、来年2月にはロシア(ソチ)で冬季オリンピックが開催されることから、渡航者の増加が見込まれています。それに伴い、口蹄疫ウイルスの侵入の可能性が高まることが懸念されます。

以下の点に注意して、より一層の防疫対策の徹底をお願いします。

飼養衛生管理基準の遵守徹底をお願いします

◎ 口蹄疫が発生している国への渡航を自粛する

やむをえず渡航する場合は、

1. 家畜飼養施設には立ち入らない。
2. 肉製品等は持ち帰らない。
3. 帰国したら空海港の動物検疫所のカウンターに立ち寄る。

過去1週間以内に海外から入国(帰国)した人を農場に入れない。

◎ 自己農場への侵入防止対策

(出入時の消毒の徹底、農場敷地や畜舎の消毒の徹底)

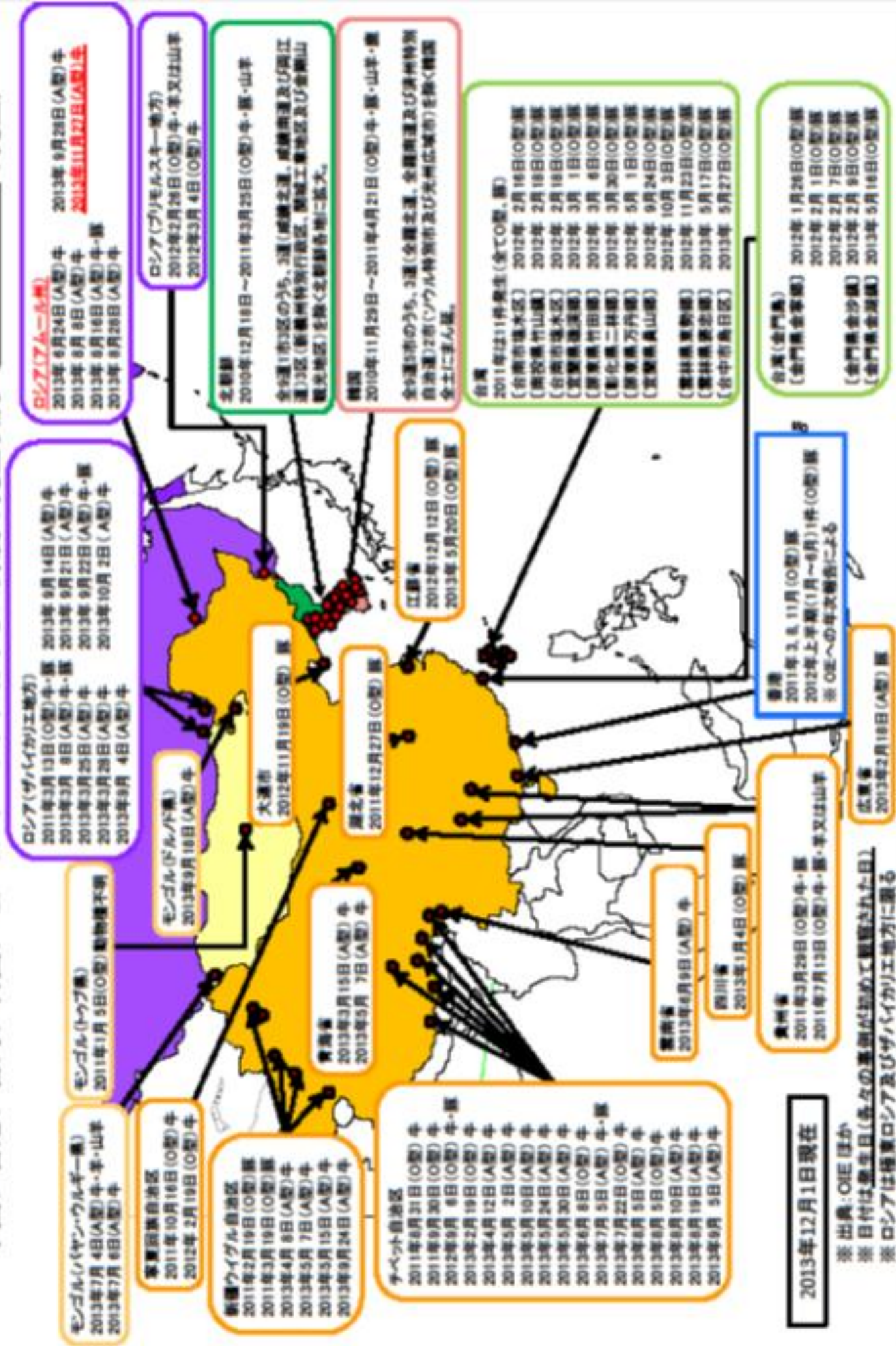
◎ 緊急時の連絡先等 再度確認をする

異常を発見した場合等、緊急時に備えて、連絡体制を再度点検・見直しをする。

異常を発見した時は・・・

すぐに担当獣医師 又は 家畜保健衛生所に連絡願います。

中国、香港、台湾、モンゴル、韓国、ロシアにおける口蹄疫の発生状況 (2011年1月以降の発生)



2013年12月1日現在

※ 出典: OIE ほか
 ※ 日付は発生日(各々の国が初めて報告された日)
 ※ ロシアは極東ロシア及びザバイカリ地方に限る